



# 輝

Ki

Se

29  
号

Ki

# 汐

高専祭 折り紙研究同好会

2023年1月発行  
東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス後援会 広報誌

# 令和4年度 入学式

令和4年4月5日(火)、サンパール荒川にて、入学式が挙行されました。新型コロナウイルスもだいぶ落ち着きつつある中、本科327名、本科4年次編入学生5名、専攻科41名の新入生が、式典に臨みました。吉澤校長からは「挑戦 これからの世界で技術者が大切にすべき心構え」についての式辞を、理事長からは「自然環境に配慮したものづくりと高専での出会いを大切に」というメッセージを、学生会会長からは歓迎の言葉をいただき、新入生による宣誓が行われました。校歌は静聴となりましたが、高らかに響く勇壮な調べに会場全体が聴き入っていました。先生方におかれましては、徹底した感染対策とご配慮により、保護者1名ずつの参加も叶えてくださりありがとうございました。



## 一年生 担任紹介

- Q1. 専門科目
- Q2. 趣味・特技
- Q3. ご自身が学生時代に夢中だったこと
- Q4. 産技高専のここが好き!という場所、イベント、校風など
- Q5. 学生達の今後の成長に向け、一言エールをお願いします

### 5組 本多 典子 (ほんだ のりこ) 先生

Q1. 日本の中世から近世初期の文学・芸能、伝承文芸 Q2. 音楽を聴きに行くこと、芝居を見に行くこと、料理 Q3. 高校時代は勉強以外の学生生活の全て。大学時代は山登り。 Q4. 場所: 屋上・学生広場。イベント: 高専祭・工場見学。学生の気風: やる時はやる! Q5. 広い視野と自由な精神と豊かな教養を養ってほしい。高い山は広い裾野の上こそ聳えるのです。



### 6組 坂本 宗司 (さかもとしゅうじ) 先生

Q1. 保健体育(コーチング学) Q2. ゴルフ、サッカー Q3. とにかく朝から晩までサッカーに打ち込む日々でした。部活動を通じた仲間達は財産です。 Q4. 自立自立を柱とした教育が学生の主体性を育み、自由闊達な校風が非常に良い部分だと思います。 Q5. 自身の打ち込むことを見つけ、熱くなれ! 存分に青春を謳歌して下さい。



### 7組 齋藤 純一 (さいとうじゅんいち) 先生(主任)

Q1. 数学・応用数学・数学教育・教育工学 Q2. 趣味: ボルダリング・自転車に乗ること。特技: 料理。 Q3. ゴルフ場でキャディーのバイトをしながらラウンドするくらい、ゴルフに夢中でした。 Q4. 今はできませんが、学校内で料理ができる「高専祭の店出(屋台)」が大好きです。 Q5. とにかく主体的に何かを始めることをお勧めします。自由な時間が沢山あるのは学生のうちだけです。



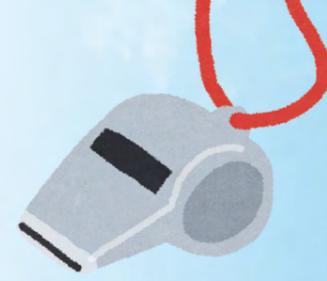
### 8組 加藤 航甫 (かとうこうすけ) 先生

Q1. 移動ロボット・メカトロニクス Q2. 音楽・模型 Q3. 高専ロボコンです。在学中はほとんどロボコンのことしか考えていませんでした。(本校のOBです) Q4. 未来工房プロジェクトです。学生自身の企画・制作に予算がつく素晴らしい施策です。 Q5. レポートの締切りに追われているうちに気がいたら卒業しています。悔いの残らない学生生活にしてください。



# 体育祭

令和4 5/21



令和4年5月21日(土)、密をさけるため午前・午後に分けて実施し、学生同士の接触が少ない競技を選択、競技中のマスク着用の徹底など、感染防止のための工夫が凝らされていました。1年生にとっては入学後初めての全校交流行事となりましたが、すでに学校の雰囲気が大分なじんでいました。競技は綱引き、玉入れ、ドッジボール、クラス対抗リレーなどが行われました。午後はいいにく雨となり室内でのリレーとなりましたが、狭い空間でのリレーは予想以上にすごい迫力でした。また、進行役の体育祭実行委員会の方々、素晴らしい進行でした。ご苦労様でした。



室内でのドッジボール、高専生のパワーに度肝をぬかれました

玉入れ競技



体育祭実行委員(進行役)

かわいい応援団



初音ミク?



対抗リレー競技



綱引き競技



玉入れ競技

午後は雨のため、室内での綱引き競技

# 特集 バスケットボール部

## 関東信越地区高等専門学校体育大会

令和4年7月2日(土)・3日(日)群馬県の  
ALSOKぐんま総合スポーツセンターにて行われました。



### 女子バスケットボール



対戦相手は、長野高専(白)でした。惜しくも敗れて  
しまいました。(紺産技高専)

活動日：月・火・木・土・日(試合の場合のみ)  
顧問：門多嘉人先生、小林茂己先生、古屋友和先生  
部員構成：1年生8名(男子6名、女子2名)、  
2年生6名(男子のみ)、  
3年生11名(男子8名、女子マネージャー3名)、  
4年生5名(男子4名、女子1名)、  
5年生4名(男子2名、女子2名)  
総勢34名(男子26名、女子5名、女子マネージャー3名)



監督 門多先生

# 熱狂

Basketball



男子バスケットボール



# 高専ロボコン 関東甲信越地区大会

令和4 10/16

令和4年10月16日(日)、栃木県立県南体育館で高専ロボコン関東甲信越地区大会が3年ぶりに対面形式で開催されました。荒川キャンパスからはAチーム「全てはいずれ黒に」、Bチーム「蒼穹飛」が参加し、校長先生をはじめ先生方、学生、保護者、後援会役員が現地入りし応援しました。



**A** 4年生から多くを学んだAチーム 2年生達。来年の飛躍を期待!

今年の課題は「ミラクル☆フライ～空へ舞い上がれ」。ロボットが紙飛行機を飛ばして滑走路やトンネルなどのスポットに着地させ得点を競います。残念ながら両チームとも全国大会出場は果たせませんでした。Bチームが特別賞を受賞しました。Bチームは大会前日のテストランでルール解釈相違のため連射機構が使用できないという厳しい状況でも諦めず最後まで戦ったこと、エキシビジョンマッチで披露した連射機構の技術力・得点力を高く評価されました。

来年の関東甲信越地区大会は荒川キャンパスが主幹校での開催です。皆さんの一層の飛躍・全国大会出場に期待しています!



荒川キャンパス大応援団。3年ぶりに熱戦を現地で応援することができました。両チームの善戦に惜しめない拍手が送られました。

Bチームエキシビジョン。見事に3機着陸成功し、会場からは大きな拍手が送られていました。



特別賞受賞おめでとうございます! 閉会式後に記念撮影。お疲れ様でした!



3機着陸成功!

RO  
BO  
CON

8月開催の「ロボ研活動報告会」の様子。両チームメンバーが製作状況を丁寧に説明してくれました。



大会前週、学生達がロボットの最終調整に動かし、傍らでたくさんのロボ研サポーターズ(保護者)が紙飛行機折りのお手伝いをしました。



# 鳥人間コンテスト 滑空機部門

令和4 7/23-24

令和4年7月23日(土)・24日(日)滋賀県彦根市琵琶湖東岸、松原水泳場にて「第44回鳥人間コンテスト2022」が開催されました。本校の出場は19回目。

今年の機体の特長はチームRTR史上初の引込脚搭載で、例年機体を支えながらの助走が無負荷になりました。これにより、大幅に助走速度が上がり、パイロットへの負担が軽減、飛行に集中できるようになりました。

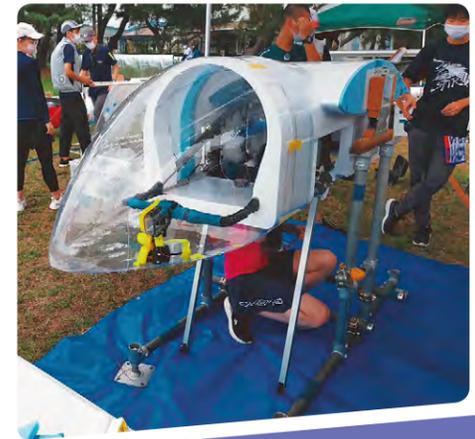
大会当日、機体を全速力で琵琶湖上へ送り込み、皆が祈る中266.06mを記録(5位/12チーム)。応援団の歓声と拍手が響き渡りました。勇姿を見せたチームメンバー、見る者全ての心に感動を与えてくれました。



パイロット: A5水牧真唯さん 幼少期から続けているバレエで培った素晴らしい柔軟性を武器に飛行距離を伸ばしました。コックピットは完全にオーダーメイド、狭さに驚きます。



機体名  
【EXCEED330】  
全部員の目標である飛行距離330m(2013チームレコード)超えの願いを込めました。



【引込脚】  
プラットフォーム(滑走路)で機体の重さを受け止め、滑空中は折りたたむことができます。コックピットで操作可能。開発に一年をかけた。

## 都立産技高専 Team RTR



@TMCIT\_TeamRTR 私たちのTwitterユーザー名です。QRコードからもアクセスできます。



美しい流線形、軽量化したフィルムにアイロンをかけてピンと張ります。



# 高専祭

令和4 10/29-30

令和4年10月29日(土)・30日(日)、今年の高専祭は「再始動」をテーマに新型コロナ感染防止対策をしっかりとしながら、多くの企画が出展されました。

飲食関係の出店はなく、昼食も校内でとることができないなどの制約はあれど、学生たちの笑顔の溢れる素晴らしい高専祭となりました。本館・体育館・工場棟などで40を超える企画やステージがあり、一つ一つの場所で学生たちの愛を感じることができました。



大人気企画のトンボ玉作り体験。炎で熱しながら棒をまっすぐキープしつつくると回すのはとても難しかったです。



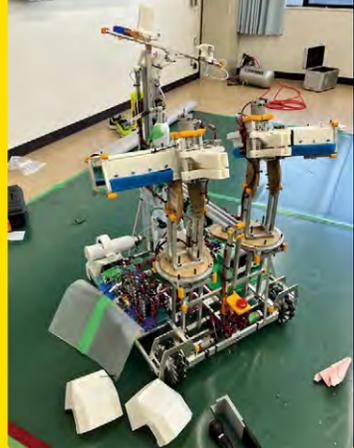
航空実習館のセスナ機。コックピットに乗せていただき、とてもワクワクしました。



操縦桿の動きと計器の関係性を丁寧に解説頂き、よく理解できました!



ミリ単位の設計



鋼材を5トンの力で引っ張り中。まもなく破断の瞬間をこんな間近で見られるのも高専ならでは!

4人の同好会で。虫が苦手だった部員もいるそうです。



校内を彩る花々



折り紙研究同好会のシューティングゲーム景品です。どれも素敵で悩みます、



学生・後援会高専祭実行委員です。お疲れさまでした!



# 部活動紹介 海洋環境研究部

海洋環境研究部は、2年前にクラブに昇格したもので、長く同好会として活動してきました。クラブになったものの上級生は皆卒業し、昨年は活動の主体が2年生でした。

今年度は、下級生も加わって3年生以下15名ほどの構成となり、特に女子が半数近くを占めるクラブとなりました。皆、船作りの経験は無く、そこで、日本ソーラー・人力ボート協会が主催する「2022年ソーラー・人力ボートレース 全日本選手権大会(9/16-18)」に参加できるボートを作ろうと相談しました。

お陰様で未来工房助成金をいただき、船作りの材料がそろいました。普段は火曜日と木曜日が活動日ですが、夏休みの8月・9月は毎日のように船作りに励みました。慣れない手つきでしたが、無事完成し、大会に参加しました。

大会では、厳しい船検をパスし、会場となった浜名湖ポートレース場で船を下ろし、浮かんだときは皆で喜びました。100m走に2艇が出場し、作ったばかりの汐風が総合で10位、1人乗りの部で7位と健闘しました。2日間の合宿も経験し、改良点が見つかったので、もっと上を目指そうと話しています。



汐風の走行風景

# 部活動紹介 水泳部

澄んだ空にスカイツリーを望み、屋上にあるプールでの活動に今年度も励みました。水泳部の活動はゴールデンウィーク明けのプール掃除から始まり、9月上旬位までの短期集中です。高専地区大会には1~4年の8名が棄権することなく参加(写真は高専地区大会の様子です)。残念ながら全国大会出場へは一步及びませんでした。日頃の練習の成果を十分に発揮できたと感じます。



7/18 関信越高専大会会場の様子



競技が終わって陸に汐風を揚げてほっとした一時



# 部活動紹介 卓球部

卓球部は、現在、男子12名、女子4名の合計16名が在籍しています。練習は、外部指導員のコーチと部長を中心に、1F小体育館で月、水、金で実施しており、常時7、8名が集まり、基礎練習から練習試合までを行っています。コロナ下で外部での試合は少ないですが、関信越地区大会、関東高等専門学校体育大会、市民大会などに積極的に参加しています。



大会後の集合写真

7/2-3 関信越高専大会会場の様子



# 部活動紹介 自転車整備部

自転車整備部の部員は、総勢14名。不定期に活動しています。部員みんな我が強く、種々多様な性格を持っています。しかし、同調に固執しないでお互いがお互いをリスペクトしてるとても良い部活です。そのため、雰囲気も和やかで和気藹々としています。

## ★自転車整備部 部長さんからのメッセージ★

ひたすらに自転車が好きの人を募集しています。そうでない人も大歓迎です。とりあえず部活に入っておきたい人、クラスに馴染めず新しいコミュニティを求めている人、沢山の新生に会えることを楽しみにしています!



# 部活動紹介

## 男子バレーボール部

男子バレーボール部は、総勢18名。練習は、毎週火・水・金曜日。1～5年生までフレンドリーに活動しています。バレーボールは団体競技なので、常に一人一人がみんなのことを気にしています。良いプレーをした時は全員が「ナイス」と声をかけ、ミスをした時は「ドンマイ」と励ましあい、バレーの技術だけでなく、バレー部としての団結力も高めています。

<令和4年度成績>

- 5月22日 関東高等専門学校体育連盟主催 バレーボール競技春季大会(サレジオ高専)優勝
- 7月2-3日 関東信越地区高等専門学校体育大会 バレーボール競技(町田市立総合体育館)3位 (1位と2位が全国大会出場)



### ★男子バレーボール部 部長さんからのメッセージ★

実は今いる部員のほとんどは高専に来てからバレーを始めました。そこから、顧問の先生の指導、経験者や先輩方のアドバイスによって、大会で結果を残せるようになるまでみんなで上達しました。  
バレー部は初心者から経験者まで大歓迎です!ぜひ、一緒に楽しく汗を流しましょう!



# 部活動紹介

## 女子バレーボール部

女子バレーボール部は、総勢16名。練習日は毎週月曜日。部員同士本当に仲が良かったです。夏休みはみんなでご飯を食べたり、花火をしたりしました。普段は真面目に練習していますが、女子会みたいな雰囲気の時もあり、楽しく活動しています。

<令和4年度成績>

- 5月22日 関東高等専門学校体育連盟主催 バレーボール競技春季大会(サレジオ高専)優勝
- 7月2-3日 関東信越地区高等専門学校体育大会 バレーボール競技(町田市立総合体育館)予選敗退



### ♥女子バレーボール部 部長さんからのメッセージ♥

部員のほとんどが初心者ですが、経験者に教えてもらったり、互いに話し合ったりしながら一人一人が上手くなっています。週一なので兼部やバイトもでき、物足りなければ男子練にも参加できます。楽しく、自分のペースで練習できる部活です。初心者も経験者も大歓迎ですのでぜひ気軽に体験に来てください!



## クラブ活動

高専には紹介した以外にもたくさんのクラブ活動があり、学生たちは学業との両立を図りながら活動を続けています。

# 同好会活動紹介

## 折り紙研究同好会

折り紙研究同好会は総勢9名。活動は週1～2日。各自好きなものを折っています。沢山ある折り紙本を参考に折ったり、学校にある大きな用紙で大作に挑戦しています。写真の作品はどれも1枚で折っているものです。



OBの大作「フニ」



田宮先生考案の「射貫かれたハート」

部活動			同好会・愛好会	
陸上競技部	ソフトテニス部	吹奏楽部	ロボット研究同好会	ボルダリング同好会
サッカー部	軟式野球部	茶華道部	航空機整備同好会	将棋同好会
バスケットボール部	卓球部	応用物理研究部	折り紙研究同好会	合唱同好会
バレーボール部	自転車整備部	人力飛行機研究部	マルチメディア同好会	アナログゲーム同好会
柔道部	バドミントン部	航空工作部	スキー同好会	サブカルチャー同好会
剣道部	ワンダーフォーゲル部	電気通信部	数学クラブ同好会	キャップ野球愛好会
フットサル部	音楽部	海洋環境研究部	ダンス同好会	AGB愛好会
水泳部	奇術部		鉄道ジオラマ同好会	マイクラ愛好会
テニス部	民謡研究部		戦術研究同好会	生物観察愛好会

# 荒川キャンパス 後援会のご紹介

## 後援会とは・・・

保護者の方みなさまが「後援会会員」です。

後援会理事にはそれぞれの分野に特化した委員会があり、より身近なところから学生たちの活動が円滑に進むようバックアップしています。

## 会長よりご挨拶



後援会 会長 酒井

令和4年度荒川キャンパス後援会会長の酒井です。

今年度は後援会活動として2点の新しいチャレンジを行いましたので報告致します。まず1点目は食堂におけるパーテーション設置です。後援会からの働きかけで食堂にパーテーションを設置頂き、後期からラーメン販売が再開しました。お昼はラーメンの争奪戦が繰り広げられているとの報告に、理事一同、活動の成果を実感しております。そして2点目に専攻科及び本科の学生にもご協力を頂きつつ高専祭にて学生や保護者を対象とした『なんでも相談会』を開催しました。ご来場頂いた保護者の方から、専攻科について理解が深まったと感謝の言葉を頂いた事が大変印象深かったです。本来実施しなかったバザーと合わせ、来年度も本企画を検討していきたいと考えています。まだまだ、不自由な生活が続くと予想されますが、ウィズコロナの中、学生が生き生きと高専生活を送れるよう新しい事に挑戦していきたいと思えます。どうぞ、皆さま引き続き、後援会活動にご賛同、ご協力頂きますようお願い致します。

## 常任理事会

常任理事会は正副会長と庶務、書記、会計、監事、各委員長によって構成され、保護者の皆様からお預かりした後援会費で、学生の学校生活をいかに支援できるかを念頭に活動しております。総会や理事会等の運営のほか、予算や事業計画を策定して総会での承認を基に、同好会等への助成(要申請)といった教育支援、ロボコンや鳥コン支援といった学生支援等を行います。今年度もコロナ禍ながら、学生食堂へのパーテーション購入支援など、学生の学校生活が元に戻るのにあわせながら活動の幅を広げております。



メンバー:[会長]T2酒井、専2佐久間、A4吉田、A4金子、T4平川、T4梅原、A3深井、R3小西、T3矢野、W2山崎、W2伊藤、T2角田、1-7武田、1-7神倉、1-6徳淵、1-5竹中、1-5石川(康)、1-5石川(美)

## 学校活動支援委員会



メンバー:[委員長]W4鈴木、A3根本、A3川久保、T3村上、W2二星、A2三浦、1-7鈴木(智)、1-7鈴木(新)、1-7鈴木(美)、1-7江連、1-6大石、1-5松村

学生たちが日頃より努力鍛錬してきた結果の発表の場であるコンテストや大会等において、学生達が遺憾なく本来の力を発揮するためのサポートをしています。

鳥人間コンテストや、高専ロボットコンテストでは、持てるアイデアと技術力を最大限に生かした学生達の熱い思いに、唯々心を打たれるばかりでした。そんな輝く学生達の活動を後援会・保護者・先生方と一体となって今後も盛り上げて行きたいと思えます。

## 高専祭委員会

高専祭で毎年バザーを開催しております。今年度の高専祭は対面開催となりましたが、一般来場者の入場が叶わず恒例のバザーは残念ながら今年も見送りとなりました。今年度の活動としましては、昨年に引き続き高専祭の企画に後援会から景品を提供いたしました。高専祭企画コンテストへの景品として学食の食券等をプレゼントする事ができました。また、学生への応援としてお菓子の差し入れも行いました。新しい生活様式に変わりつつある今、また来年も高専祭が盛り上がる様に活動していきたいと思えます。



メンバー:[委員長]T4高嶋、W4小畑、R3大島、T3末廣、T3神谷、T3梅村、A2伊東(和)、R2川端、R2伊東(宜)、T2葛西、1-7並木、1-7神原、1-6眞野、1-6西田、1-5佐々木、1-5笠井、1-5岡崎

## 広報委員会



メンバー:[委員長]W4鈴木(康)、W5板橋、A4宮脇、W3左口、R3友澤、R3戸川、T3田中、T3内山、W2後藤、R2池上、T2亀田、1-8中村、1-8鈴木(一)、1-8斎藤、1-8大番、1-7深町、1-7石井(絵)、1-7石井(和)

この広報誌「輝汐(きせき)」を年1回発行しています。学生や後援会の活動を学校内外に知ってもらうため、様々な行事や部活などを取材し記事にしています。メンバーは「高専をもっと知りたい」「写真を撮るのが好き」「文章を書くのが好き」「デザインが出来ます」など、各自の興味や得意分野を活かして活動しています。今年は久しぶりに多くの行事が行われ、取材が多く、充実した活動ができました。

## 卒業祝賀委員会

後援会理事9名、5年生担任の先生方、学生委員と活動しています。主に卒業アルバムの発注・支払い、記念品の選定、祝賀会の運営を行なっています。5年生はここ数年のコロナ禍により学校行事が思うように体験出来ませんでした。今回のアルバムには、卒業式や祝賀会の様子を掲載する予定です。活動は学生が主体、理事・先生が見守っていくという立場で関わっています。あくまでもボランティアですので、負担は最小、思い出は最大にを念頭に活動を進めてまいります。保護者の皆様、ご理解ご協力を宜しくお願いします。



メンバー:[委員長]T5富永、[副委員長]A5渡辺、W5梅埜、W5板橋、T5廣橋、R5原嶋、A5齋藤、A5清水、W5吉田

# 令和3年度 卒業祝賀会

令和4年3月22日(火) 汐梨ホールにて卒業祝賀会が行われました。昨年は卒業祝賀会が開催できなかったため、今年はできて本当によかったです。

# 卒業 おめでとう!



コロナ禍の影響で準備も二転三転。大変だったようですが、立派な飾りつけができました。



開催前のリラックス状態の卒業生たち。和装の理系女子、素敵でした。



クラス対抗のジャンケン大会、とても盛り上がりました。



大抽選会、目玉商品ゲットして大喜び。



卒業までお世話になりました先生方、本当にありがとうございました。

高専生の活躍の軌跡は、広報誌「輝汐」のバックナンバーでもご覧いただけます。

バックナンバーはこちらから→  
<http://tmcit-supporters.org/wordpress/kiseki/>



東京都立産業技術高等専門学校 荒川キャンパス後援会  
〒116-8523 東京都荒川区南千住8丁目17-1  
後援会WEB <http://tmcit-supporters.org/>

後援会へのお問い合わせ  
Email: [kouenkai@g.metro-cit.ac.jp](mailto:kouenkai@g.metro-cit.ac.jp)  
Tel: 03-3805-2558(月・木・金 10:00-15:00)



<表紙画像について>

今号の表紙画像は、高専祭で数々の力作を出展していた折り紙研究同好会の作品の一部です。人間業とは思えない大作から可憐なお花まで、どれも一枚の紙で作られていることに驚嘆。設計図を見て、高専ならではの!と納得しました。